

「中国における工会の役割と運営」ご案内

主催：東海日中貿易センター

中国の工会は英語で Trade Union、日本語では労働組合と訳されますが、会社と対立する存在ではなく、むしろ会社の運営をサポートする互助会的存在であります。

工会の役割は労働者の権利を守り、会社の発展を促すもので、会社は工会を通じて会社の経営状況や考え方を社員に伝えます。社員と会社間の潤滑油の様な存在であり、そのため、会社は如何に工会と良好な協力関係を構築できるかが円満経営のポイントとなります。

しかしながら、その運営については、中国人社員の中から工会主席を選出し、運営を任せてしまっていることから中々実態が理解できていないのが現状です。

そこで、今回のセミナーは、中国において豊富なコンサルタント経験をお持ちの上海クイックマイツ明勝人才諮詢服務有限公司・総経理の小園英昭氏をお招きし、工会の役割と運営について解説いただきます。

つきましては、万障お繰り合わせの上、ご参加頂きますようご案内申し上げます。

日 時：9月17日（木） 13：15～16：45

会 場：名古屋商工会議所ビル 3階 第5会議室
名古屋市中区栄2-10-19（地下鉄東山線・鶴舞線 伏見駅5番出口より徒歩5分）

講 師

講 師：小園英昭 上海クイックマイツ明勝人才諮詢服務有限公司 総経理

【略 歴】：1971年 大阪府生まれ。

1995年 関西大学卒業後、NGO 団体の臨時駐在員としてケニア共和国へ単独で赴任。

1996年 帰国後、㈱クイック大阪本社に入社。人事コンサルティング業務に従事。

2000年 ㈱クイック東京営業本部へ異動。

2003年 2月、上海へ赴任。現・上海クイックマイツ社の設立準備から参画。人材紹介事業を立ち上げ。事業部を初年度から黒字化し、設立当初の会社業績を牽引。

2006年 3月、同社副総経理に就任、コンサルティング事業を改革。1年で累損を一掃。

2007年 3月、同社総経理に就任。「中国だから」を言い訳にする業界とは一線を画し、「日本人でもできる」問題解決方法の提案を自らのミッションに課し、コンサルティングサービスを徹底。のべ1,000社を超える進出日系企業の人事・労務相談に対応。独自発行する人気メールマガジン読者は、5,000名を超える。

参加費： 東海日中貿易センター会員企業 無料
非会員企業 お一人10,000円
※参加費は当日会場受付にて申し受けます。

申込み： 別紙申込み用紙にて9月15日（火）までにFAXにてお申込み下さい。

定 員： 100名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

【お知らせ】

当センターが主催または開催協力するセミナーにお申し込みをいただいた方には、今後当センターより同様のセミナーなど当センターの事業のご案内をさせていただく場合があります。ご案内を希望されない場合は下記まで御連絡下さい。

【お問合せ】 東海日中貿易センター 業務部 TEL：(052) 219-4820
http://www.tokai-center.gr.jp E-mail：gyoumu@tokai-center.gr.jp

会員・非会員企業

※該当する方に○をつけてください。

参加申込用紙

日時：2009年9月17日（木） 13:15～16:45

会場：名古屋商工会議所ビル 3階 第5会議室

参加費：東海日中貿易センター会員企業 無料

非会員企業 お一人 10,000円

「中国における工会の役割と運営」

会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
氏名		部署・役職	

講師へのご質問がございましたら、下記にご記入ください。

E-mailによる配信をご希望の方はメールアドレス(mail@tokai-center.gr.jp)までご連絡下さい。
参加のお申込をいただいた後、欠席される場合、お手数ですが事務局へご一報下さい。



Shanghai Quick-Myts Mingsheng H.R.Consulting co.,ltd

配布用